

tapestry

グローバル・オペレーティング・プリンシプルス

はじめに

タペストリーならびにその全てのブランド、子会社および関連会社（以下、総称して「タペストリー」といいます）は、企業活動を行う地域において社会的意識の高い企業市民であることを目標としています。これらの目的を達成するため、タペストリーは、企業が活動を行うための最低限の基準を定めた「グローバル・オペレーティング・プリンシプルス」を設定しました。この指針は、従業員および社会に対して、タペストリーの価値観やコンプライアンス（法令遵守）の姿勢を伝えるものとなります。

タペストリーはまた、請負業者、ジョイントベンチャーのパートナー、原材料取引先を含む商品・サービスの取引先等を含む取引先のためにガイドラインを策定しました。これらのガイドラインは別途「サプライヤー コードオブコンダクト」に規定されています。

タペストリーの企業活動が準拠するこの原則と指針は、法律や規制のみに基づくものではなく、個人の尊厳、良識、公平さ、多様性、倫理に則った仕事やポリシーに基づいています。

タペストリーがグローバルな市場で競争力を高めるために企業活動を様々な国に拡大させるにつれて、これらの基本的な原則も、株主価値を高めるとともにブランドの構築を行うというミッションとともに広がりを見せます。この目的を達成するために、タペストリーはこれらの原則を普及、活用させ、企業活動を行う地域において継続的に発展させるために尽力します。

社会倫理に適合した取引

タペストリーは誠実・公平・公正に企業活動を行うだけでなく、その全活動は高い倫理的規範に則しているべきと考えます。タペストリーはいかなる場合においてもすべての取引先と誠実で公平・公正・透明な取引を行い、また倫理的に問題があると思われる活動や商慣習には一切関与しません。

法令の遵守

タペストリーは、企業活動を行う全ての地域の法令を厳格に遵守することを誓約し、故意に法令に違反する活動を行うことはありません。

環境への配慮

タペストリーは、企業活動に適用されるすべての環境法規および基準を厳格に遵守することを誓約し、環境問題を意識した企業活動を実践していきます。

地域社会との関係

タペストリーは、企業活動を行う全ての地域（国）において、責任ある企業市民かつ社会的意識の高い雇用者であるべきと考えます。タペストリーではこれを実現するため、ひとりひとりが社会貢献について考え、社会貢献に努めるとともに、地域社会の発展や生活の質的向上につながるプランの策定や後援を通じ、地域社会の生活に積極的に参加することを強く奨励していきます。

企業としての貢献

タペストリーは企業としての貢献という分野において、責任ある企業市民として、また社会的意識の高い企業として、自らの果たすべき役割を認識しています。タペストリーは、従業員が生活し働く場所である地域社会をより良くするため、タペストリーが企業活動を行う全ての地域社会において、資金、製品、資材、時間、専門知識その他を、価値ある運動やプロジェクトに提供する機会を積極的に模索しています。

雇用ならびに従業員のトレーニングと能力開発

タペストリーは従業員を尊重し、従業員の基本的尊厳と各人の価値を重要視しています。従業員一人ひとりの能力を活用することは、グローバル市場での競争を制するために不可欠です。タペストリーが目指すのは、最も優秀、聡明かつ有能な人材を呼び込み、つなぎとめることができる環境を作り出すこと、また従業員一人ひとりが潜在的な能力を最大限に発揮できるよう、彼らを後押しする環境を提供することです。タペストリーは、従業員一人ひとりに誇りと自由、自負心を教え、それらをできる限り高めることを目標としています。従業員が潜在的な能力を十分に発揮し、成長していく上で、自己信頼という重要な要素を含めた自負心と自尊心の構築を欠かすことはできないとタペストリーは信じております。そこでタペストリーは、従業員が業務上のスキルを高め、より責任の重いポジションに就くための資質を身につけることができるよう、業務に関連したトレーニングを提供しています。

コミュニケーション

タペストリーは、社員や社会、取引先とのコミュニケーションにおいて、率直さ、誠実さ、公平さ、透明性を維持するようにしています。もちろん、タペストリーは、第三者の権利や財産（知的財産権を含みます）を尊重し、これを侵害しないよう細心の注意を払うとともに、それら機密情報についてはその機密性が保持されなければならないことを十分認識しています。

労働条件と職場の安全

タペストリーは、全ての事業所において、高度な基準に従って設計・建築され、設備が整えられた職場環境を従業員に提供します。

タペストリーは、安全で健康的な職場環境を提供するためにできる限りの努力を払っています。また、従業員に対し安全な実務慣行と安全規則に関するトレーニングを実施しているほか、安全装置と保護具の使用に関する実務慣行を厳格に適用しています。

労働時間と雇用年令

1日の労働時間と週の労働日数は、タペストリーが企業活動を行っている国の法律が定める制限を超えてはなりません。また、「児童」の法律上の定義は国によって異なる場合がありますが、タペストリーが15歳未満と知りながら児童を雇用することはありません。

給与および諸給付

タペストリーは、責任ある企業市民として、また社会的意識の高い企業として、従業員に公平な給与と諸給付を提供することの重要性を理解しています。タペストリーはまた、他社に負けない水準の給与を従業員に支給することが、最高の従業員にやる気を与え、つなぎとめることに役立つと信じています。そのためタペストリーは、事業活動を行う地域の同業者と同等またはそれ以上の給与および諸給付を従業員に提供しています。

従業員の評価、エンパワーメントおよび処遇

タペストリーは、従業員の優れた業績を認定し、これに報いるべきであると考え、そのための適切なプログラムの導入を積極的に奨励しています。

タペストリーは従業員が貴重なアイデアを持っていると信じ、それらのアイデアを発表し、より適切でより生産的な手順や方法を実践する機会を従業員に与えるべきだと考えています。各従業員に対するエンパワーメントは、従業員一人ひとりの能力を最大限に伸ばすだけでなく、最低のコストで最高の品質を生み出す生産者としての地位を勝ち取るという企業目標に直接大きく貢献し、その結果、タペストリーはグローバル市場での競争を効果的に制し、従業員のキャリアを可能な限り確実なものにできると信じています。

多様性の尊重

タペストリーは全ての人の基本的人権を尊重し、人種・信条・性別・年齢・社会的身分・国籍・民族・宗教・または障害の有無の理由による差別や個人の尊厳を傷つける行為はしません。タペストリーではこれら個人の特徴や信条ではなく、職務遂行能力に基づき社員を雇用するべきであると考えます。